

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	農業総務管理事業		

事業概要	<p>本事業は、3年毎の農業委員会委員の改選や、共通した農業事務、県内の農業施策に関する協議や研究を県内18市で行うものです。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 農業委員会等に関する法律</p> <p>第8条（委員の任命）</p> <p>委員は、農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者のうちから、市町村長が議会の同意を得て、任命する。</p>

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	地産地消推進事業		

<div data-bbox="159 817 277 848">事業概要</div>	<div data-bbox="303 380 1445 658"><p>農業の活性化支援と経営安定を図り、都市農業振興策として、栽培技術向上のための各種共進会の開催、消費者の農業理解を深め地場農産物消費拡大を図るためのイベントの実施、民間との連携による地元農業の周知、農業者団体等への各種支援を展開するものです。地産地消の取組は、茅ヶ崎市総合計画 政策目標2 地域が活力にあふれ、交流とにぎわいのあるまち・第3次茅ヶ崎市食育推進計画 【施策1】食の生産、流通、安全への理解に位置付けられています。</p></div> <div data-bbox="303 719 592 750"><p>○市内の主な取り組み</p></div> <div data-bbox="303 768 1420 848"><p>市役所前広場直売会：パンウィークの開催に合わせて、第2週目の火曜日と木曜日に市役所前広場で茅ヶ崎産農産物の販売。</p></div> <div data-bbox="303 862 1425 945"><p>果樹持寄品評会：茅ヶ崎産の果物のコンテスト。8月にぶどう・梨の部、11月に柿の部が開催されます。出品物は審査、展示の後販売。</p></div> <div data-bbox="303 958 1407 1039"><p>茅ヶ崎海辺の朝市：毎週土曜日茅ヶ崎公園第1駐車場（東側）付近で開催されている朝市。（主催：茅ヶ崎海辺の朝市会）</p></div> <div data-bbox="303 1052 1445 1180"><p>ちがさきSeaSideマルシェ：茅ヶ崎を中心に、相模湾でとれた旬の新鮮な魚を販売。新鮮地場野菜の直売、地元で活躍するキッチンカーも出店。（主催：茅ヶ崎市漁業協同組合）</p></div>
---	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律</p> <p>（地方公共団体の責務）</p> <p>第三十五条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、地域の農林水産物の利用の促進に関し、国との連携を図りつつ、その地方公共団体の区域の特性を生かした自主的な施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p>

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	農業振興事業		

事業概要	<p>本市の農業は、消費者と近接している都市農業であり、農作物の生産のみならず、自然環境の保全・良好な景観の形成・防災機能など様々な機能がありますが、高齢化等の影響により、農業者と農地面積の減少が進み、農業を取り巻く状況は大変厳しいものとなっています。</p> <p>都市農業振興策として、農業生産物及び果樹の生産、流通等農業振興を図り経営基盤の安定、強化を図るため、農業を営む者の組織する法人又は団体へ補助を実施しているものです。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・茅ヶ崎市経済部農業水産課所管に係る補助金等交付要綱</p> <p>第2条（補助金の種類等）</p> <p>補助金の種類、補助金交付の目的、補助対象者、補助対象事業及び補助金額は、別表に定めるとおりとする。</p> <p>以下（略）</p>

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	農業経営基盤強化促進事業		

<p>事業概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家以外から新たに農業へ参入する事業者が申請する農業次世代人材投資資金について審査等を行い、新たな農業の担い手の支援を行うものです。</li> <li>・農業再生協議会の活動を支援するものです。</li> <li>・農地の集積・集約を図るため、地域における農業のあり方や、農地の効率的かつ総合的な利用に関する目標を定めた地域計画の検証・見直しを行うものです。</li> </ul>
-------------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 農業経営基盤強化促進法</p> <p>第三条(農業経営基盤の強化の実施)</p> <p>農業経営基盤の強化を促進するための措置は、農用地の保有及び利用の現況及び将来の見通し、農用地を保有し、又は利用する者の農業経営に関する意向その他の農業経営に関する基本的条件を考慮し、かつ、農業者又は農業に関する団体が地域の農業の振興を図るためにする自主的な努力を助長することを旨として実施するものとする。</p> <p>第六条(農業経営基盤強化促進基本構想)</p> <p>市町村は、政令で定めるところにより、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想(以下「基本構想」という。)を定めることができる。</p> <p>2 基本構想においては、次に掲げる事項を定めるものとする。</p> <p>以下(略)</p> <p>(地域農業経営基盤強化促進計画)</p> <p>第十九条 同意市町村は、政令で定めるところにより、前条第一項の協議の結果を踏まえ、農用地の効率的かつ総合的な利用を図るため、当該協議の対象となつた農業上の利用が行われる農用地等の区域における農業経営基盤の強化の促進に関する計画(以下「地域計画」という。)を定めるものとする。</p> <p>以下(略)</p>



## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	援農ボランティア事業		

事業概要	<p>高齢化や後継者不足等により、農作業や農地管理の担い手不足を感じている農家へ登録ボランティアを派遣し、農地の保全を図るものです。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・茅ヶ崎市援農ボランティア事業実施要綱</p> <p>第5条（斡旋）</p> <p>市長は、第3条第3項の規定により援農ボランティアとして登録したとき又は前条第4項の規定により受入農家として登録したときは、それぞれ適当と認める者を選定し、斡旋するものとする。</p>

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	畜産事業		

事業概要	<p>都市化の進む本市において、市内の畜産業を市民に周知すると共に、家畜飼養技術向上と畜産業経営の改善・供給と畜産業経営の安定に向けた支援・家畜伝染病の予防対策及び発生時の蔓延防止対策・畜産業経営の改善と地域環境保全を図るものです。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・家畜伝染病予防法</p> <p>第2条の3 国は、最新の科学的知見並びに家畜の伝染性疾患の我が国及び外国における発生の状況及び動向を踏まえ、家畜の伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止に関する施策を総合的に策定し、及び実施するとともに、地方公共団体における家畜の伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止のための措置の適切な実施を確保するために必要な助言その他の措置並びに輸出入検疫の適切な実施に必要な措置を講ずるよう努めなければならない。</p> <p>2 都道府県は、その区域内における家畜の飼養に係る衛生管理の状況並びに家畜の伝染性疾患の発生の状況及び動向その他の地域の実情に応じ、国及び市町村と連携を図りながら、家畜の伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止のための措置を適切に講ずるために必要な体制の整備を図りつつ、これらの措置を一体的かつ効果的に実施するよう努めなければならない。</p> <p>3 市町村は、国及び都道府県の施策に協力して、家畜の伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止に資する措置を講ずるよう努めなければならない。</p> <p>4 国及び地方公共団体は、協議会の開催等により、家畜の伝染性疾患に関する正しい知識の普及のための広報活動その他の家畜の伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止に関する施策の実施について相互に連携するとともに、地域における家畜の伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止に寄与するものである家畜の所有者又はその組織する団体が行う家畜の伝染性疾患の発生の予防のための自主的措置を助長するため、これらの者に対し、必要な助言及び指導を行うよう努めなければならない。</p> <p>・神奈川県都市農業推進条例</p> <p>第7条(11) 家畜排せつ物、食品廃棄物その他の未利用資源の有効活用を促進することを通じて、地力（土壌の性質に由来する農地の生産力をいう。）の増進及び農業経営の効率化を図り、農業の生産性の向上を推進すること。</p> <p>・茅ヶ崎市経済部農業水産課所管に係る補助金等交付要綱</p> <p>第2条（補助金の種類等）</p> <p>補助金の種類、補助金交付の目的、補助対象者、補助対象事業及び補助金額は、別表に定めるとおりとする。</p> <p>以下（略）</p>

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	農業用排水路維持管理事業		

<p>事業概要</p>	<p>農業用排水路等農業用インフラの維持管理や整備・改修を行い、農作業に支障ない様にするものです。</p>
-------------	---

[illegible]

法的 実施根拠	なし
根拠法令 抜粋	

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	農地保全管理事業		

事業概要	<p>農地の保全管理を目的としており、農業振興地域整備計画の定期変更や土地改良事業が完了した地区の保全管理等を行うものです。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・農業振興地域の整備に関する法律 (市町村の定める農業振興地域整備計画)</p> <p>第八条 都道府県知事の指定した一の農業振興地域の区域の全部又は一部がその区域内にある市町村は、政令で定めるところにより、その区域内にある農業振興地域について農業振興地域整備計画を定めなければならない。</p> <p>以下（略）</p> <p>・都市農業振興基本法</p> <p>第五条（地方公共団体の責務）</p> <p>地方公共団体は、基本理念にのっとり、都市農業の振興に関し、国との適切な役割分担を踏まえて、当該地域の状況に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第十条(地方計画)</p> <p>地方公共団体は、基本計画を基本として、当該地方公共団体における都市農業の振興に関する計画(以下「地方計画」という。)を定めるよう努めなければならない。</p> <p>以下（略）</p>



## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	農業ふれあい広場維持・管理事業		

事業概要	<p>農業に親しむ場を提供することにより、利用者の農業に対する理解を深めるとともに、心身の健康増進を図るため、茅ヶ崎市農業ふれあい広場を設置したもので、同時に広場に設置された施設及び設備について維持管理を行うものです。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	なし
根拠法令 抜粋	・茅ヶ崎市ふれあい広場条例

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	農とみどりの整備事業		

事業概要	<p>農業振興地域内にある農業用排水路の基盤整備を、県補助金を受けて行い農業振興と農作業環境の改善を図るものです。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	なし
根拠法令 抜粋	

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	水産業振興管理事業		

事業概要	<p>市内の水産業を市民に周知し、水産業振興を図るものです。</p> <p>浜須賀に仮設トイレ2基を設置しています。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	なし
根拠法令 抜粋	

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	漁港維持管理事業		

事業概要	<p>海岸保全区域・漁港区域・漁港施設の適切な維持管理を行うものです。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 漁港及び漁場の整備等に関する法律</p> <p>第二十六条 漁港管理者は、漁港管理規定を定め、これに従い、適正に漁港の維持、保全及び運営その他漁港の維持管理をする責めに任ずるほか、漁港の発展のために必要な調査研究及び統計資料の作成を行うものとする。</p> <p>・ 茅ヶ崎漁港管理条例</p> <p>第2条 市長は、漁港の維持管理を適正に行うよう努めるものとする。</p> <p>2 漁港を使用する者は、この条例及びこの条例に基づく規則並びに法その他の法令に従い、漁港施設の安全かつ適正な使用に支障とならないようにするとともに、漁港環境の維持に努めなければならない。</p> <p>第8条 甲種漁港施設(水域施設を除く。)を占用し、又は当該施設に定着する工作物を新築し、改築し、増築し、移転し、若しくは除去しようとする者は、市長の許可を受けなければならない</p> <p>第9条 甲種漁港施設を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない</p>



## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	漁港海岸環境整備事業		

事業概要	<p>神奈川県が策定した相模湾沿岸海岸浸食対策計画に基づき、神奈川県が実施している養浜事業に漁港の維持管理上課題となっている漁港西側等に堆積する砂を有効利用するものです。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・ 海岸法</p> <p>第一条 この法律は、津波、高潮、波浪その他海水又は地盤の変動による被害から海岸を防護するとともに、海岸環境の整備と保全及び公衆の海岸の適正な利用を図り、もつて国土の保全に資することを目的とする。</p>

## 事務事業概要書

部名	経済部	課かい名	農業水産課
事務事業名	漁港機能保全事業		

事業概要	<p>本事業は、茅ヶ崎漁港の老朽化対策事業として、平成26年に策定した機能保全計画に基づき漁港の長寿命化対策工事を行うものです。機能保全計画に基づき、耐用残年数を考慮し事業を行っていくものです。</p>
------	---

[illegible]

<p>法的 実施根拠</p>	<p>あり</p>
<p>根拠法令 抜粋</p>	<p>・漁港及び漁場の整備等に関する法律</p> <p>第二十六条 漁港管理者は、漁港管理規定を定め、これに従い、適正に漁港の維持、保全及び運営その他漁港の維持管理をする責めに任ずるほか、漁港の発展のために必要な調査研究及び統計資料の作成を行うものとする。</p> <p>・茅ヶ崎漁港管理条例</p> <p>第2条 市長は、漁港の維持管理を適正に行うよう努めるものとする。</p> <p>2 漁港を使用する者は、この条例及びこの条例に基づく規則並びに法その他の法令に従い、漁港施設の安全かつ適正な使用に支障とならないようにするとともに、漁港環境の維持に努めなければならない。</p>